

■ 教育理念

「一人一人を大切に ひとつひとつを大切に」 「凡事徹底」

今年度も本城中学校の教育課題として、「基本的な生活習慣の確立」「確かな学力の向上」をあげる。課題解決のためには、「一人一人を大切にする教育活動の推進」が必要不可欠である。これは本校の歴史の中で脈々と受け継がれてきた大きな課題である。

ここ数年、本校生徒は落ち着いた学校生活を取り戻しつつある。それは、これまでに取り組んできた活動が、少しずつ子どもたちの意識向上につながってきた成果であると考えられる。この背景には本校教職員の共通理解と具体的な方策、そして何より「子どもたちのために」という前向きな熱き思いがあったからである。

今後はより一層、当たり前のことが当たり前で、社会人としてたくましく生きていく力を身に付けさせることを基本的なスタンスとして、先生と生徒と共に活気があり、温かみのある学校づくりを目指していきたい。

■ 学校教育目標

【校訓】 自律・友愛・奉仕

校訓の精神を尊び、自立心にあふれ、他を思いやる心を持った生徒の育成

■ 学校経営の基本方針

校区に生きる子どもたちのために、保護者、地域の期待に応える学校となるよう全教職員が協働し「チーム本城」として、創意と活力に満ちた教育活動を推進する。

- ① 人間尊重の精神に満ち、心豊かで思いやりがある生徒を育成する。
- ② 学力と進路を保障し、心身ともに健康でたくましく、自他ともに命を大切にする生徒を育成する。
- ③ 生徒・保護者・教職員すべての健康と安心・安全を確立する。

■ 教育像

● 目指す学校像

- ・ 明るく活気に満ち、生徒と教師が生き生きと生活できる「安心安全な学校」
- ・ 生徒と教師、生徒相互が信頼しあう「温みのある学校」
- ・ 生徒と教師がともに学び合う「活気のある学校」

● 目指す生徒像

- ・ 自ら考え、正しく判断し、責任を持って行動できる生徒
- ・ 豊かな情操をもち、思いやりがあり、相互に敬愛できる生徒
- ・ 健康なからだと豊かな心をもち、協同して社会に奉仕できる生徒

● 目指す教師像

- ・ 使命感に燃え、生徒と未来を語り、夢を育てる教師
- ・ 生徒の個性や能力をみつけ伸ばす教師
- ・ 生徒の苦しさに気づき、がんばりを認め、誉める教師

■ 本年度の重点教育目標

- 心のこもった挨拶を基盤とし、一人一人・ひとつひとつを大切にした生徒指導の推進と充実に努める。
- 当たり前のことを当たり前でできる生徒の育成に努める。（凡事徹底）
- 基礎学力の定着を目指し、継続した取組に努める。（学力向上 個別最適な学びの推進）
- コロナ禍での経験を生かし、充実した教育活動が推進できるよう、臨機応変・柔軟な対応に努める。
- 「徹底的な情報の共有」と「先手先手の生徒指導」の推進に努める。

■ 綱紀粛正

- 服務について
 - ・信用失墜行為の禁止、勤務時間の厳守（カードでの出退勤時間の確認・年休等の届出）
- 安全管理・情報管理について
 - ・安全管理の徹底（備品の管理・教室等施設等の管理）
 - ・個人情報管理の徹底
- 学級経営について
 - ・学級経営方針（学級目標）の設定
 - ・学級日誌の指導と記入
 - ・出席点検表・健康観察簿の記入及び入力と管理
 - ・指導要録の入力と保管
 - ・その他公簿の保管管理
 - ・危険箇所の把握と対応
 - ・環境美化
 - ・現金及び貴重品の管理
- 会計について
 - ・各予算（学年・部活動等）の適正執行（部活動や学年等で取り扱う金銭は、公金として意識し、保護者から誤解や疑念を招かないように扱う）
- 服装について
 - ・学校行事、式、出張時（教育センター・研究授業等）、授業参観、PTA行事において、保護者等からの信頼を得るためにも、教育者として相応しい服装を心がける。
- その他
 - ・教育公務員として知り得た情報の守秘。体罰・飲酒運転・ハラスメント厳禁、等々・・・
タイムリーな事例を基に、管理職がモラル・事務改善会議を行う。
 - ・「大丈夫かな」と思ったら、他人事でも自分のことと思って管理職への報告を心がける。
 - ・相互チェックと相互確認が不祥事を防止する。